

一色文具 magazine

OYEN
vol.2



一色文具公式フリーペーパー 第2号 2017.1

こんにちわ！一色文具MAGAZINE編集長の味岡です。この雑誌はいつもお世話になっているお客様に、お役立ちしそうな情報や楽しい情報をお伝えします。文面はつたない部分もあるかと思いますが、読んでいただき、ご感想やご要望をいただければ、幸いです。

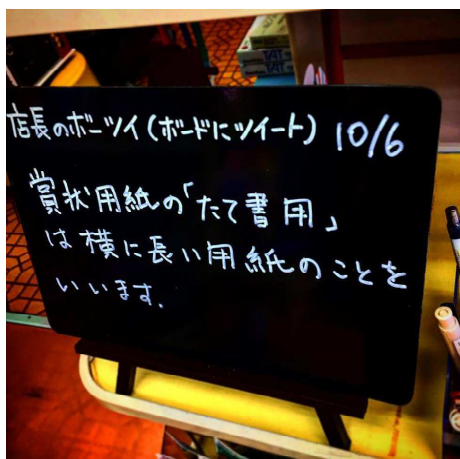
新年あけましておめでとうございます



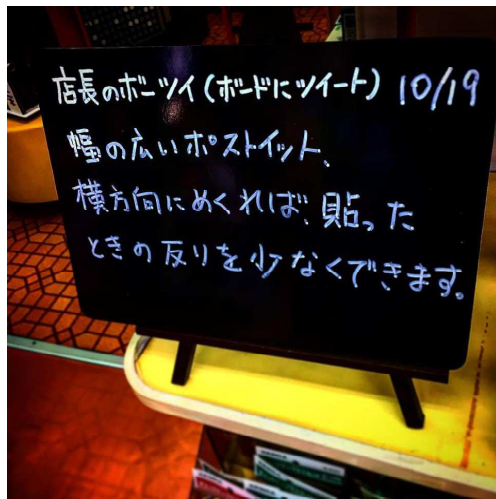
2017年の新たな年になりました。おかげさまで、ここまで50年以上の事業を続けてこられたのも皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。本年もどうぞ、よろしくお祈りします。
お客様には、一色文具を通じて、楽しく、ハッピーになっていただけるよう、さまざまな取り組みをしたいと思います。また、地域のコミュニティの場となれるよう、努力していきます。

ボードツイート (ボードにツイート)

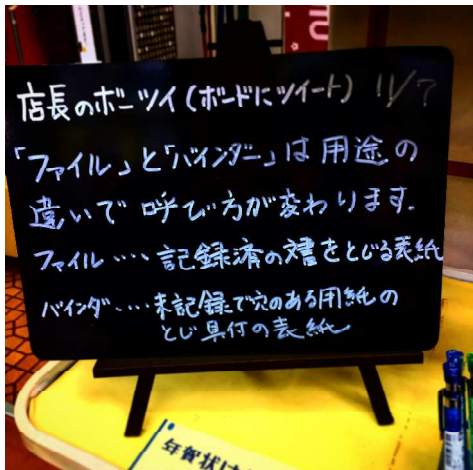
店頭には、ちょっとした文具の豆知識などをブラックボードに書いて、掲示しています。10月～12月の反響のあったものを紹介します。



賞状用紙の縦書き用、横書き用は、間違えやすいです。
横長の用紙は縦書き用、縦長の用紙は横書き用です。

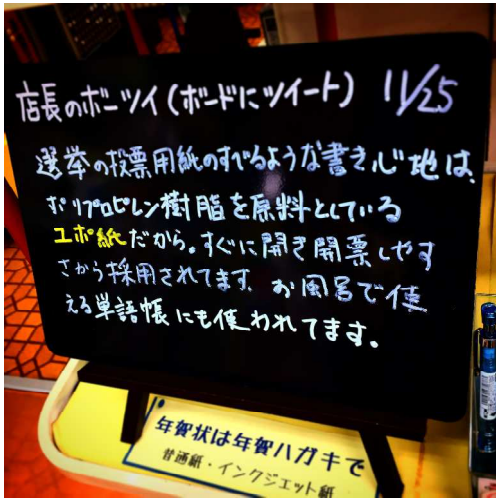


ノリが面の上側にあるポストイットを下からめくると、どうしても湾曲してしまいますが、横からめくれば、湾曲が少なく出来ます。もつとも、細い付箋は横にめくるのは難しいですけどね

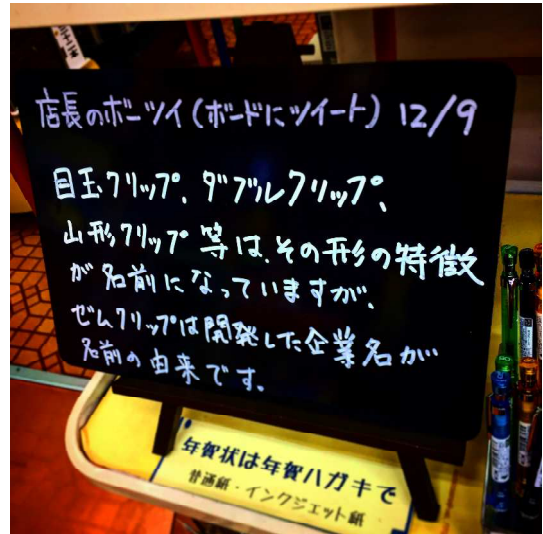


ファイルとはおのおの記録済みの文書(伝票・カタログ・書類など)をとじ、又は、はさみ入れて整理・保管することのできる表紙をいいます。

バインダーとはおのおの未記録のとじ穴のある用紙(ルーズリーフ、帳票など)をそう入し、記録できる、とじ具付き表紙をいいます。このため、書類に穴を開けずに挟んでまとめるタイプのZ式金具やクリップを用いたものは厳密には「バインダー」といえません。しかし、板にクリップがついた「クリップボード」を指して「バインダー」と呼ぶ場合もあり、使い分けは曖昧になっています。



投票に使われる用紙は、開票作業をスムーズにするために、折っても開きやすい「YUPO (ユポ)」という合成紙が使われています。水中でのメモや野外のポスター用紙にも使われます。



目玉クリップは、丸い穴の開いた形状から、ダブルクリップは横から見た形が「W」の文字に似ていることから、ですが、ゼムクリップはイギリスで1890年頃にゼム・マニファクチュアリング・カンパニー (The Gem Manufacturing Company) が発明したというのが通説のようです。そのゼム社のゼムが「ゼムクリップ」となったそうです。

ワンポイントエクセル

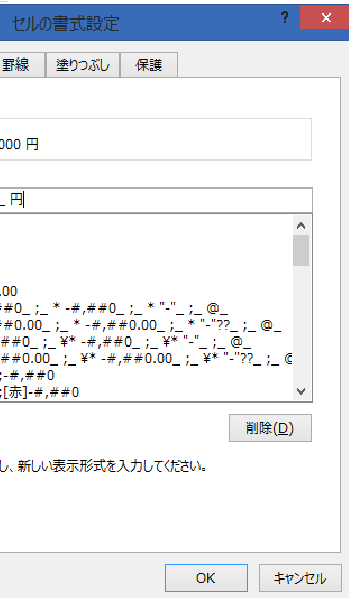
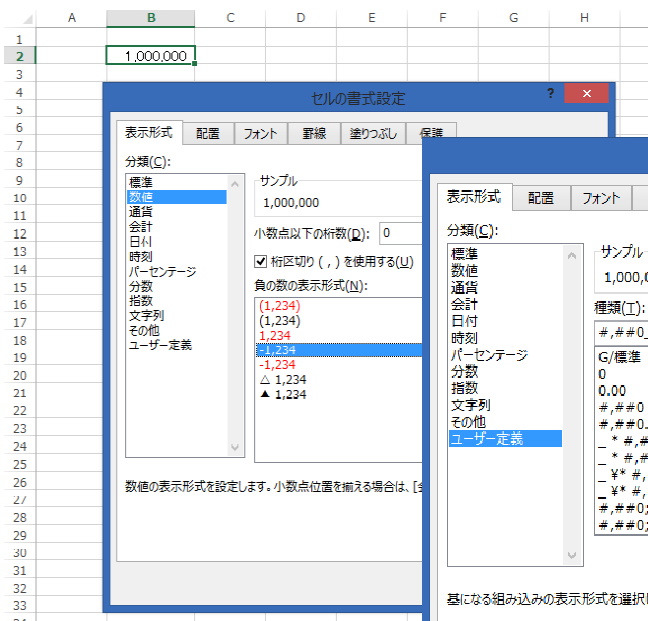
・ユーザー定義を使った書式の設定

このコーナーはエクセルの知っておきたいテクニックを紹介していきます。

第2回は書式の設定です。

例えば、数値の後に「円」を表示させようとする場合、該当セルを右クリック→セルの書式設定で、通貨や会計を選んでも、数値の前に¥マークを表示させることはできません。この場合、まず分類の「数値」で桁区切り(,)を使用するを選んでおいて、(負の表示形式を「-1,234」を選択)分類を「ユーザー定義」を選択すると、自動で「#,##0_」と種類の欄に表示されるので、後ろに「円」を入力して「OK」をクリック

例えば、「1,000円」とタイピングすると、通常文字列として認識しますので、このように書式設定すれば、数値を入力すれば、「〇〇円」と表示され、数値として認識されるので計算もできます。



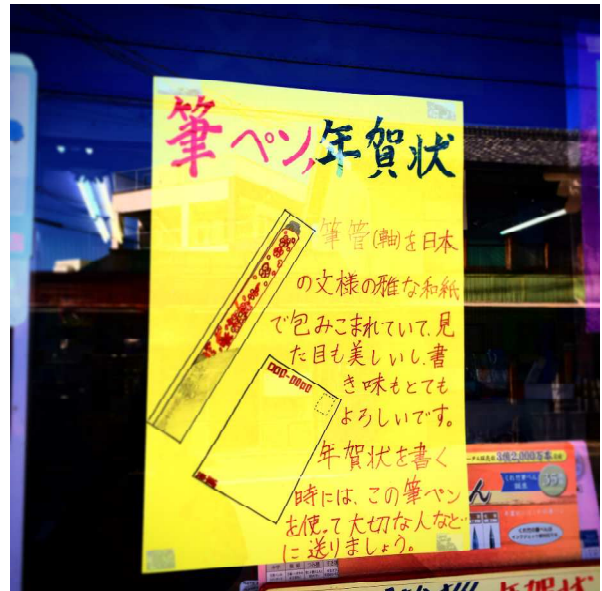
中学生が職場体験に来ました

地元の一色中学校の2年生が2名、職場体験学習に来られました。3日間の体験でしたが、ちょうど体験日は落札した西尾市の消耗品の一括購入（西尾市では文具の消耗品は各学校や施設、担当課が個別に注文したい商品を財政課がまとめて一括で入札にかけ、落札することから、注文した施設や課に個別に納品することになっています。）の納期日が近かったことから、各学校や施設への納品を手伝っていただきました。ほかに、POP（商品の説明や宣伝文句を書いた紙）の書き方の教材ビデオを見て、商品の広告を画いていただきました。

普段は行かないような、さまざまな施設に入ったことが楽しかった。商品の良さや特徴を宣伝できてうれしかった。等の感想をいただきました。

両名とも、とっても素直で、よくやってくれたと思います。

ありがとうございました。



ちよこつと経済学

ヘリコプターマネーとベーシックインカム

ファイナンシャルプランナーの資格を持つ私が経済学についてのコラムを少し。

ヘリコプターマネーとはヘリコプターから現金をばらまくように、政府が国民に現金を供給する政策のことです。ただ実際に現金がばらまかれることはなく、一般には中央銀行による国債の引き受け（財政ファイナンス）と解釈されています。具体的には、中央銀行が引き受け目的で発行された国債を政府から購入し、政府はその資金を国民への補助金支給や減税実施に充てることとなります。

アベノミクスのインフレーターゲットの2%にはなかなか及ばないので、ヘリコプターマネー政策をすすめるのではないかと、憶測を呼んでいます。政府は否定しています。

一部の経済学者は、2%になるまで実行し、達成したら止めればよいとの論議を耳にします。

ベーシックインカムとは最低限所得保障の一種で、政府がすべての国民に対して最低限の生活を送るのに必要とされている額の現金を無条件で定期的に支給するという構想です。

年金や健康保険などの複雑な社会保障制度も、非常に単純になります。やはり、大きな財源が必要ですが、AI（人工知能）の発達で、生産力が上がり、日本でも導入できるようになるのではないかと論ずる人もいます。もし、そうなったら、やはり、働き方が変わってきて、「やりたいこと」「生きがいを感じる」ことが働く意欲になっていくのではないのでしょうか。

初打ち太鼓

和太鼓サークル「華龍音」

長女は今高校1年生なのですが、2歳のころから和太鼓を趣味(?)としていて、4年前からは吉良の和太鼓サークル「華龍音(カリオン)」さんにお世話になっています。

同サークルでは、元旦の日の出に合わせて太鼓を「グリーンホテル三ヶ根」で演奏する事が毎年恒例になっています。

今年は、雲一つない快晴で、素晴らしい初日の出でした。

ホテルのお客さんにも喜んでいただけたと、コメントいただいたそうです。



当店の経営理念

楽しさ一色、ワクワクづくり

～希望湧く、感動の連鎖～

一.仲間とともにお客様の喜びを考える事により、ワクワクを創ります。

一.私たちはお客様に感動を提供し、ワクワクを作ります。

一.地域社会の一員としての責任を果たし、ワクワクを造ります。

です。

これは、例えば大切な人に何かプレゼント使用とする時に、高価な物と言うより、どんな演出をして、サプライズを起こすか?と、ワクワクした気持ちが、当店の価値の源だという思いと、最終的には地域のコミュニティができる場を提供し、それを促す事が当店の社会的な価値だという思いを表したものです。

当フリーマガジンのネタありませんか?お便りください。

このフリーマガジンの感想や、こんなテーマを扱ってほしいなど、お便りいただくと、ありがたいです。

よろしくお願いたします!!

発行元 一色文具
西尾市一色町前野川原8
TEL 0563-72-8609
FAX 0563-72-3318